

雨の中を駆けろ！ マラソンフェスタ2018



町内入賞者（敬称略）

【ハーフ男子35歳以下】

1位 住 本 裕 樹
4位 林 原 寛 太

【10 km 女子高校生以上】

3位 桑 本 陽 子
4位 村 山 陽 子

【5 km 男子高校生以上】

2位 谷 野 将 人
5位 村 山 喜 洋

【5 km 女子高校生以上】

1位 西 村 佳哉乃

【5 km 男子中学生以下】

1位 林 原 聖 真
4位 田 中 大 斗
6位 高 橋 遼

※ハーフ(10位まで) 10 km・5 km(6位まで)

「大山町名和マラソンフェスタ2018」が、5月13日に名和総合運動公園を発着点として行われました。大会には、県内外から1358人がエントリーし、遠くは埼玉県や長崎県からの参加がありました。

開会式では、家族で参加された地元の小倉ファミリィが元氣よく選手宣誓を行いました。

当日は早朝から雨模様。競技中も降り続きましたが、参加者は自己の目標に向かって一生懸命チャレンジしていました。町体育協会各専門部員やスポーツ推進委員、コース沿道集落の皆さんのほか、米子松蔭高校硬式野球部など多くのボランティアスタッフが大会運営を支えました。



子育て支援センターで仲間づくり

「なかよしひろば」スタート

心に自主的に活動されています。ぜひ、一緒に活動して、子育て仲間を増やされてはいかがでしょうか。

各支援センターでは、いつでも短時間でも、親子で気軽に過ごせる場を提供しています。お気軽にご利用ください。

大山町内に旧町単位で開設している子育て支援センターは、まだ保育所（園）に行っていないお子さんと保護者、妊産婦の方々が、気軽に少ししゃべりしたり遊んだりする場です。平日は9時～12時、13時～16時まで、土曜日は町内1か所で午前中開設しています。

5月17日には、今年度初回の「なかよしひろば」（昨年度までの「育児学級」をリニューアルしたもの）を保健福祉センターなわで行い、親子で笑顔いっぱいに歌ったり体を動かしたり、ガムテープの芯を使った手作りおもちゃを製作したりしました。秋には「運動会」、冬には「クリスマス会」も予定しています。

子育て支援センターでは、毎月、保護者とお子さんが育ちあう場として「なかよしひろば」を行っているほか、毎週火曜日は町の子育て相談員も来所し、子育ての悩みや相談をお受けしています（毎月の予定は町報カレンダーでご確認ください）。

また各支援センターには「子育てサークル」もあり、世話役さんを中心



▲5月の「なかよしひろば」の様子（保健福祉センターなわ）

■7月のなかよしひろば

日時 7月3日（火）10時～11時

場所 子育て支援センターなわ

内容 おたのしみ会

※年間予定は、町ホームページに掲載